

毎週 水曜発行
(8月から週 1 回発行となりました)

復興ニュース

36号
2011年
8月3日

発行：気仙市民復興連絡会
大船渡市末崎町字石浜 34-1
<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>
Twitter @KesenShiminFR
<https://www.facebook.com/kesenfukko>

“親子のほっと一息つける場” おやこの広場・きらりんきっず 高田町鳴石で活動再始動！

昨年7月に陸前高田市駅通り商店街にシャッターがしまっていた洋品店をリフォームして開所した“きらりんきっず”。活動を始めて8か月経ったところで被災し、4/14からは、陸前高田第一中学校図書室を借りて再開し活動。全国各地からの支援を受けながら、地域のなかで子どもたちを遊ばせたり、子育ての情報交換やお互いの近況を報告し、過ごす場所として続けていきましたが、このたび高田町鳴石にある飲食店(こちらも被災され仮設店舗)を間借りし新たに活動再始動することになり、8/1(月)にオープニングイベントを開催。

当日は横浜市港北区高田のキャラクター“たかたん”も登場し、子どもたちとのふれあいやスイカ割り、子供服の物資提供等を行いました。



おらだちの街さ、子どもとお母さんの“わ”を広げっぺし



“たかたん”と子供たち。
写真提供協力:菊池可奈子さん
[特定非営利活動法人 HANDS]

気仙地域子育てネットワーク Wa-I おやこの広場 きらりんきっず代表の伊藤昌子さんは、『震災とは関係なく、親子の交流は大切、そして子育てというものは元々とても大変なもの。こんなときだからこそ、子育てしている者同士で話をし、少しでも気持ちをラクにしてもらえる場になれば…』と、子ども同士の交流だけでなく、子育て中の親同士の交流ができるよう“細く長く”活動をしていきたいとコメント。また、子育ての悩み・不安・わからないこと、どんなことでも気軽にお尋ねくださいとのこと。

子育て中の親御さん！お子様と一緒に気軽に遊びに行かれてみてはいかがでしょうか。

子育ての悩み…わたしだけなの？
近くに子どもがいない…
子どもと2人きりの育児…長く感じる
そんな時は
きらりんきっずに来てみませんか？

場所は、陸前高田市高田町字鳴石 48-4
カフェフードバーわいわい様の仮店舗です。

時間は月曜・金曜が 10:00～正午まで、
火曜～木曜が 10:00～15:00。(参加無料！)



“ようこそ きらりんきっずへ”
おもちゃ・絵本などがたくさんあるよ～！
きらりんきっずのみなさんと子供たち

“点訳”を地道に続けている活動団体があります。

震災後“情報が少ない”“情報が入ってこない”との声を多く聞きます。情報が少ない中で、目が不自由な方は情報紙などを見て情報入手することができないため、更に入ってくる情報が限られている現状となっています。

そんな中で、震災前から点訳活動を続けている団体があります。

“美杉会大船渡”は、会員のうち2名が自宅半壊などの被害を受けましたが、現在は共同募金の助成を得て、大船渡市発行の情報誌“広報・大船渡”などの点訳を行っており、目が不自由な方たちのための情報源提供として日々、活動を続けています。点訳したものは現在、市内の利用者7名と大船渡市役所、祥風苑、福祉の里などの施設へおさめているとのこと。



取材した7/28の活動メンバーは、美杉会大船渡代表・笹野のぶ子さん、点訳ボランティアの今野美奈子さん、熊谷和子さんの3名。先日、株式会社 東芝 様から寄贈されたパソコンを早速セットアップし、点訳ソフトを導入。今回の震災でパソコンも流されたため、寄贈は大変有難いと今後のパソコン点訳に役立てる方針とのこと。広報誌を点訳して情報を届ける事で、目のみえない人たちにも情報が伝わること、とても地味な作業かもしれないけれど、とても素晴らしい活動です。



郵送する宛名を点字で手打ち中



寄贈 PC 早速役立っています

また、美杉会大船渡では、柴田トヨさんの著書【くじけないで】(飛鳥新社)を点訳したものを利用者の方へ届ける予定とのこと。この柴田トヨさんは90歳で詩を書き始めたという100歳の詩人。心が救われるようなその内容に大反響をよび、この【くじけないで】は100万部を超えている作品。市販で音声DVDなど発売されていますが、それをあえて点訳にすることで、指先から一文字ずつ感じる温もりを大切にしたいそうです。

パソコン点訳に興味のある方、 私たちと一緒に活動してみませんか？

また、活動に参加していただける方も探しているそうです。

『パソコン点訳に興味のある方、活動に参加してみませんか？』と話す代表の笹野さんは、とても気さくで明るい方で、楽しく活動できると思いますよ！

お問い合わせ先／美杉会大船渡
TEL 0192-26-6303

▼ 三陸海の盆、送り火開催 ▼

8月16日に末崎町大田の門の浜海岸にて、三陸海の盆送り火を開催します。

三陸海の盆「送り火」

◆日時 平成23年8月16日(火)
午後7時00分～8時00分

◆場所 大船渡市末崎町門の浜海岸

全国ふるさと大使連合会後援

送り火の由来
三陸沖の大地震で、多くの命が奪われた。震災の犠牲者を追悼し、死者の霊を慰め、無事な人々の安全を祈る。また、火の力で災いを払い、災いを乗り越えようとする。送り火は、火の力で災いを払い、災いを乗り越えようとする。送り火は、火の力で災いを払い、災いを乗り越えようとする。

内容
①送り火を燃やす ②黙禱 ③赤沢剣舞 ④詩吟 ⑤念仏 ⑥線香花火

【日時】8月16日(火)19:00開始 [20:00時終了予定]
【場所】大船渡市末崎町字大田・門の浜海岸

▼ 夏休みの工作、作ってみませんか? ▼

—— 陸前高田市・杉の家はこね ——

『小中学生のみなさん、夏休みの課題を作ってみませんか?』 [※要事前予約]



下記の日程で小・中学生の木工工作の指導を行います。

【期間】8月5日(金)～8月16日(火)

[※但し、8/10(水)は休館日となります]

【時間】9:30～15:00

【参加費用】300円(木工工作室使用料)

【材料費】作品によって300円～1000円

予約申し込み先/陸前高田市市民の森・杉の家はこね(陸前高田市小友町字茗荷1-1) TEL 0192-56-2153

▼ 夏の夜空、展望会 ▼

—— 大船渡市・末崎町ふるさとセンター ——

東葛星見隊代表岸野正栄さん(東京都)と内藤峰夫さん(千葉県)を講師に、観望会を行います。この企画は、夢ネット大船渡副理事長の細川武人氏のブログ訪問がきっかけとなり実現したものです。関心ある方のお出でをご案内します。



土星が見えるそうですよ!

【日時/場所】8月4日(木) 大船渡市末崎町ふるさとセンター

【主催】末崎地区公民館・NPO法人夢ネット大船渡

【参加費用】無料 ※先着50名(小学2・3・4年生)に望遠鏡をプレゼント

◎昼の部 ・14:00～15:00 太陽を見よう ・15:00～16:00 望遠鏡づくり

◎夜の部 ・18:00～18:40 天文教室 ・18:50～21:00 天体観望

※ 天候不順(曇り・雨)の際は同時間に末崎町ふるさとセンター内での天文教室となります

▼ 喪失体験と悲観ケア ▼

このたびの震災で、親族家族・知人・友人・財産・ペット…大切なものを何重にいくつもなくした方が多く、また支援者

も心の痛みを感じている方が多く、こうした状況を踏まえて、被災地の方やボランティア活動されている方への“ケア”の必要性を学ぶ機会として、現・上智大学グリーンケア研究所々長・教授の高木慶子先生を招いて【愛する人をなくすということ】をテーマに講演、講師を囲んでの懇談会を開催します。

対象・・・一般、ボランティア、関心のある方など歓迎 (入場無料です)

【日時】8月11日(木)9:30開場 ・基調講演 10:00～12:00 ・懇談会 13:30～15:00

【場所】気仙教育会館[県教職員組合気仙支部] 大船渡市盛町字東町14-2

【主催】おおふなと男女共同参画[うみねこの会]

【後援】大船渡市・大船渡市教育委員会・NPO法人 夢ネット大船渡

男女共同参画サポーター会 気仙ブロック・(株)岩手日報社・(株)東海新報社

— 編集後記、徒然 —

気仙市民復興連絡会 広報担当: やまぐちなみ

いつもご覧いただきましてありがとうございます。震災後 4/11 に創刊した【復興ニュース】、おかげさまで第 36 号を迎えました。第 1 号～第 16 号は、気仙市民復興連絡会会長で NPO 法人 夢ネット大船渡理事長・岩城恭治氏が取材・編集発行。5/17(第 17 号)以降は私が引き継ぎ、(NPO 愛知ネット・山口奈美)が担当し、取材・編集発行を行ってまいりました。(32 号・33 号除く) これまで毎週火曜・金曜と週 2 回発行で続けてきたのですが、様々な諸問題等々から、大変歯痒く悔しい思いなのですが今月で地元名古屋に帰ることになりそうです。しかしながら、【復興ニュース】は今後、復興に至るまでの道のりを息



普段はメガネかけてます！

絶えることなく続けていきたいという強い思いが私の中にあります。今後の引き継ぎ・安定した発行配布などを考えると、週に 2 回ペースは現時点では厳しく、火曜日と金曜日を楽しみに待っていてくれる方には大変申し訳ないのですが、今月から週 1 回の発行とさせていただくことになりました。週の真ん中“水曜日”に発行となりますので、どうかご理解のほどお願いします。また、私も気仙に滞在中は精一杯これまでと変わりなく皆様に“ほっこり”していただけるような、地元の方同士で“ふつうのはなし”が出来るきっかけづくりになるような【復興ニュース】をお届けしたいと考えていますので宜しくお願いします。皆様から何かご意見などいただければありがたいです。

平成 23 年 8 月 3 日

連絡会からのお知らせ

気仙市民復興連絡会では気仙地域における活動団体等の情報収集・発信(助成金情報提供等)を行っていきます。情報を発信したい等、相談等の窓口としてお気軽にご利用下さい。広報活動のお手伝い(取材)も行かせていただきます。お気軽に広報担当までお尋ねください。

◆ 本紙(復興ニュース)の入手方法についてのご案内 ◆

発行は毎週火曜・金曜日です。配布(掲示)場所は下記のとおりです。(8/3 現在)
御協力いただいている店舗さま・関係者各位さま、いつもありがとうございます。

【復興ニュース配布場所】(順不同・敬称略)

(陸前高田市)陸前高田市役所(1 階ロビー)／瀬沢団地仮設住宅(モビリア)全 60 戸

マイヤ米崎出張販売所・相野果樹園跡(お花コーナーの後方)

(大船渡市)大船渡市役所〔受付〕から左に進んだ左手棚／カメラアホール[大船渡市盛町](1 階ホール)

大船渡地区合同庁舎(1 階ロビー、1 階売店)／大船渡社会福祉協議会(ボランティアセンター)

サン・リア(1 階昇りエスカレーター横の棚)／リアスホール[大船渡市](警察官詰め所横の棚)

薬王堂大船渡盛店(レジ裏お知らせコーナー)／薬王堂大船渡店(レジ横 L 字カウンター端)

マイヤ大船渡インター店(レジ後方ガラス窓沿いのカウンター)／YS センター(情報コーナー)

福祉の里(情報コーナー 1 階ロビー)／喫茶・ロリアン[盛町]／ダイマル店頭[盛町商店街]

佐々木荒物店レジ横[大船渡市盛町商店街]／千田薬局[三陸町綾里]

地ノ森団地仮設住宅 全 72 戸／鳥沢団地仮設住宅(蛸ノ浦小学校) 全 47 戸／

黒土田団地仮設住宅(綾里中学校) 全 90 戸／永沢仮設住宅(大船渡中学校) 全 137 戸

(住田町)住田町役場／住田町仮設住宅 [本町団地全 17 戸／中上団地全 63 戸／火石団地全 13 戸]

住田町ボランティアセンター(大股地区公民館)

【復興ニュース】第 36 号 2011.8.3.

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

携帯: 080-2801-5352(呼)または広報担当/090-5456-9417(山口<奈>)

kesenshimin.f.r@gmail.com <http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

【印刷ご協力】住田町役場 …ありがとうございます！